



Vol.18

2018年11月1日発行

にしはりま

環境事務組合



管理棟

にしはりまクリーンセンター

平成29年度の主な実施事業

平成25年4月1日からにはりまクリーンセンターが供用開始し、5年余りが経過しました。にはりま環境事務組合は、循環型社会の拠点施設として、周辺環境に留意して運営を行っています。また、運営委託業者である日立造船株式会社では毎日の点検業務と環境保全に向けた調査を継続して行っています。

生活環境影響調査(事後監視調査)

環境保全委員会の計画のもとに、大気・水質・悪臭調査を実施しました。すべての項目において環境基準値を下回る結果となりました。

平成30年度歳入歳出予算

歳入	
分担金及び負担金	11億2,496万1,000円
使用料及び手数料	6,508万9,000円
繰越金	1,000円
諸収入	4,107万2,000円
歳出	
議会費	73万8,000円
総務費	5,761万7,000円
衛生費	6億6,723万6,000円
公債費	5億0,453万2,000円
予備費	100万0,000円
歳入歳出それぞれ	12億3,112万3,000円

と定められました。

組合議員名簿

(敬称略)



平成30年8月24日現在

姫路市 松岡 廣幸
伊藤 大典

たつの市 堀 讓
たつの市 横田 勉

六栗市 神吉 正男
六栗市 林 克治
六栗市 東 豊俊
六栗市 実友 勉

上郡町 井口まさのり
上郡町 山本 守一

(議長)

佐用町 金澤 孝良
佐用町 西岡 正
佐用町 平岡きぬる
佐用町 山本 幹雄

第35回にはりま環境事務組合議会

とき 平成30年8月24日(金)

場所 にはりま環境事務組合管理棟

第35回本会議では、平成29年度一般会計歳入歳出決算の認定及び監査委員等の人事案件の選任同意について審議が行われました。

決算認定案件については、歳入の主な内容は、構成市町による分担金、ごみ処理手数料、電気、古紙類、金属類の売払い収入によるものです。歳入の主な内容は、総務費では、人件費及び施設管理委託料、衛生費では、施設運転管理業務委託料、事後監視調査業務委託料及びごみ処理委託料となっています。

また、人事案件については、監査委員に西後竹則氏及び伊藤大典議員が、公平委員会委員に本田吉住氏が選任されました。

平成29年度歳入歳出決算

歳入	
分担金及び負担金	10億4,500万2,000円
使用料及び手数料	7,450万8,940円
繰越金	2,213万4,926円
諸収入	6,567万0,682円
歳出	
議会費	56万7,415円
総務費	5,075万5,052円
衛生費	6億2,731万0,915円
公債費	5億0,453万1,530円
起債残高	43億9,293万3,363円

平成29年度の決算は、歳入12億0,731万6,548円、歳出11億8,316万4,912円で歳入歳出差引額は2,415万1,636円が余剰金となりました。





平成29年度施設運営状況

平成29年度の運営状況は、次の表のとおりです。

にしはりまクリーンセンターのごみ処理圏域は、姫路市（安富町域）、たつの市（新宮町域）、宍粟市、上郡町、佐用町の3市2町で、各市町からの一般廃棄物が搬入されています。



本組合圏域は、兵庫県西部に位置し、北は但馬、南はにしはりま臨海部、西は岡山・鳥取両県、東は中播磨地域に隣接している。
 組合圏域の総面積は、1,276.24k㎡で、県全体面積の約15%を占める広大な圏域である。
 〈平成29年3月末人口〉
 3市2町の組合圏域人口は、91,618人で、1人当たり年間259.48kgのごみが搬入されています。

一般廃棄物市町別搬入実績

種別/市町名 搬入比率	姫路市		たつの市		宍粟市		上郡町		佐用町		合計 トン
	トン	%	トン	%	トン	%	トン	%	トン	%	
可燃	885.18	4.4	3,395.05	17.1	7,756.45	39.0	3,921.39	19.7	3,944.73	19.8	19,902.80
不燃	58.87	7.2	86.18	10.5	482.81	58.7	81.15	9.9	113.27	13.7	822.28
粗大	77.27	4.9	320.24	20.5	664.93	42.6	242.93	15.6	255.26	16.4	1,560.63
資源	0.22	0.0	195.78	13.4	583.00	40.0	267.58	18.3	413.74	28.3	1,460.32
その他	0.73	2.7	1.63	6.1	14.19	52.9	3.39	12.6	6.89	25.7	26.83
計	1,022.27	4.3	3,998.88	16.8	9,501.38	40.0	4,516.44	19.0	4,733.89	19.9	23,772.86

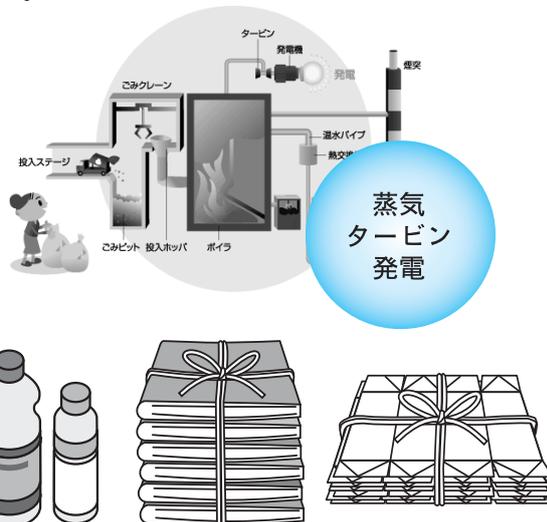
組合圏内の資源ごみ搬入実績

(単位：トン)

缶	類	87.13
びん	類	473.55
新聞		113.40
書籍	類	88.26
段ボール		50.34
紙パック		5.42
紙製容器包装		116.00
布類		94.50
ペットボトル		77.27
プラ製容器包装		354.45
計		1,460.32
ごみ全体に対する比率		6.1%

平成29年度のごみ搬入量は、23,772.86トンで、前年度の23,553.42トンに対し219.44トン、約1%増えています。

資源ごみの売却実績は、古紙類8,184,304円、金属類19,648,403円で、その他売電力料金31,144,332円等の収益を得て、施設運営費用に充てています。





生活環境影響調査（事後監視調査）

本組合では、にしはりまクリーンセンターの稼働により環境に影響（ダイオキシン類等）を及ぼしていないかどうか、周辺地域の生活環境の保全と向上を図ることを目的に大気質調査等を引き続き実施しています。

平成29年度の調査結果は次のとおりです。

大気質調査

周辺地域の三原、三ツ尾、久保、弦谷、光都の5地点で、夏季はダイオキシンのみ、冬季は全項目について実施しました。また、煙突からの排ガス濃度も調査しました。

調査結果は、次の表のとおりです。調査項目の値は、日平均最高濃度を表記しています。

大気質調査結果

調査地点		三原地区		
調査項目（単位）	調査時期	供用開始5年目		環境基準値 (参考)
	供用開始1年目 年間	夏季	冬季	
二酸化窒素 (ppm)	0.008	—	0.002	0.06
二酸化硫黄 (ppm)	0.004	—	0.001	0.04
浮遊粒子状物質 (mg/m ³)	0.031	—	0.020	0.1
塩化水素 (ppm)	<0.002	—	<0.002	0.02
ダイオキシン類 (pg-TEQ/m ³)	0.011	0.0047	0.0065	0.6
調査地点		三ツ尾地区		
二酸化窒素 (ppm)	0.010	—	0.001	0.06
二酸化硫黄 (ppm)	0.002	—	0.0003	0.04
浮遊粒子状物質 (mg/m ³)	0.031	—	0.015	0.1
塩化水素 (ppm)	<0.002	—	<0.002	0.02
ダイオキシン類 (pg-TEQ/m ³)	0.011	0.0048	0.0056	0.6
調査地点		久保地区		
二酸化窒素 (ppm)	0.009	—	0.003	0.06
二酸化硫黄 (ppm)	0.005	—	0.001	0.04
浮遊粒子状物質 (mg/m ³)	0.036	—	0.014	0.1
塩化水素 (ppm)	<0.002	—	<0.002	0.02
ダイオキシン類 (pg-TEQ/m ³)	0.017	0.0057	0.0035	0.6
調査地点		弦谷地区		
二酸化窒素 (ppm)	0.007	—	0.005	0.06
二酸化硫黄 (ppm)	0.002	—	0.0003	0.04
浮遊粒子状物質 (mg/m ³)	0.026	—	0.015	0.1
塩化水素 (ppm)	<0.002	—	<0.002	0.02
ダイオキシン類 (pg-TEQ/m ³)	0.015	0.0028	0.0042	0.6
調査地点		光都地区		
二酸化窒素 (ppm)	0.010	—	0.004	0.06
二酸化硫黄 (ppm)	0.013	—	0.002	0.04
浮遊粒子状物質 (mg/m ³)	0.025	—	0.019	0.1
塩化水素 (ppm)	<0.002	—	<0.002	0.02
ダイオキシン類 (pg-TEQ/m ³)	0.0084	0.0065	0.0053	0.6

煙突排ガス濃度調査結果 1号炉

調査項目 (単位)	調査時期	供用開始 1年目 冬季	供用開始5年目				組合 設定基準	環境基準値
			春季	夏季	秋季	冬季		
ばいじん (g/m ³)		0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01	0.08
硫黄酸化物 (ppm)		8.8	9.9	6.7	8	10	50	730
塩化水素 (ppm)		23	22	13	12	14	50	430
窒素酸化物 (ppm)		25	26	24	27	30	50	250
一酸化炭素 (ppm)		10	7	8	5	8	30	100
ダイオキシン類 (ng-TEQ/m ³)		0.0029	0.0038	0.00000078	0.00000038	0.00000013	0.05	1
水銀 (μg/m ³)		—	—	0.06	—	0.82	50	—

煙突排ガス濃度調査結果 2号炉

調査項目 (単位)	調査時期	供用開始 1年目 冬季	供用開始5年目				組合 設定基準	環境基準値
			春季	夏季	秋季	冬季		
ばいじん (g/m ³)		0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01	0.08
硫黄酸化物 (ppm)		6.1	6.2	3.7	5.8	7.8	50	730
塩化水素 (ppm)		16	8.9	31	21	10	50	430
窒素酸化物 (ppm)		27	23	25	31	30	50	250
一酸化炭素 (ppm)		15	7	5	4	20	30	100
ダイオキシン類 (ng-TEQ/m ³)		0.0017	0.0011	0.0032	0.0000002	0.00000042	0.05	1
水銀 (μg/m ³)		—	—	0.34	—	0.69	50	—

調査結果についての評価

いずれの調査期間及び項目についても環境基準値、組合設定基準値を下回る値でありました。

大 気 質 調 査



久保地区



弦谷地区

一般廃棄物運搬車両の走行台数調査

平成29年4月から翌年3月までの一般廃棄物運搬車両の走行台数は、次の表のとおりとなりました。

走行台数調査結果

(単位：台)

計画走行台数 (1日)	搬入実績 (月平均)	日 平 均 台 数				
		収集車	個人	計	テクノ中央経由	
					総数	収集車
110	2,641	73	29	102	67	50

一般廃棄物運搬車両の計画走行台数を下回る台数となりました。

水質汚濁調査

河川水質の指標であるBOD（生物化学的酸素要求量）、COD（化学的酸素要求量）及び水質汚濁の指標である生活環境項目について、調整池出口、八町川流末、鞍居川流入部、国光上流部の4箇所で測定しました。

調査結果は次の表のとおりです。

調査地点のすべてにおいて環境保全目標値、環境基準値を下回っており、供用開始前の調査結果と概ね同程度の結果であり、大きな変化はありません。

調査日：平成30年1月23日

水質指標調査結果

項目	単位	調査結果				環境保全目標値
		調整池出口	八町川流末	鞍居川流入部	国光上流部	
BOD	mg/L	1.4	1.5	1.2	1.1	2 mg/L以下
COD	mg/L	2.5	2.8	2.5	2.4	6 mg/L以下

調査日：平成30年1月23日

水質汚濁調査結果

項目	単位	調査結果				環境基準(A類型)参考
		調整池出口	八町川流末	鞍居川流入部	国光上流部	
水素イオン濃度	PH	7.6	8.0	8.0	7.9	6.5以上8.5以下
浮遊物質	mg/L	<1	<1	<1	<1	25mg/L以下
溶存酸素量	mg/L	9.5	12	12	13	7.5mg/L以上
大腸菌群数	MPN/100mL	230	330	790	330	1,000MPN/100mL以下
ダイオキシン	pg-TEQ/L	0.032	0.030	0.045	0.029	1pg-TEQ/L以下



調整池出口



八町川流末



鞍居川流入部

熱回収施設悪臭調査

施設から発生する臭いについて、煙突口、敷地境界1、2地点及び雨水排水に含まれるにおいの原因となる項目を調査しました。

調査の結果、すべての項目において、基準値以下となりました。

調査日：平成29年9月6日

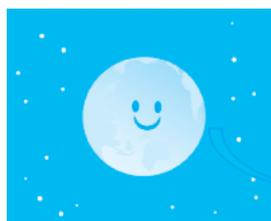
熱回収施設悪臭調査結果

調査項目	熱回収施設（単位：ppm）				雨水排水（単位：ppm）	
	煙突口	境界線1	境界線2	基準値	測定値	基準値
メチルメルカプタン	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.002以下	0.002未満	0.02以下
硫化水素	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.02以下	0.0006未満	0.006以下
二硫化メチル	0.0009未満	0.0009未満	0.0009未満	0.009以下	0.003未満	0.03以下

平成29年度の生活環境影響調査では、「事後監視調査計画」に基づき、環境測定分析を行い、周辺地域の環境に影響が出ないか大気・水質の監視を行いました。

調査結果は、すべて組合が設定した基準値以下となりました。

施設見学のご案内



にしはりまクリーンセンターでは、団体や個人を対象に施設見学を受け入れています。

団体向けには、DVDの上映や施設職員からの説明を聞くことができます。

個人向けには、見学ルートに従って、各所に設けた音声ガイダンスの解説を聞きながら、作業の様子や設備・機器をご覧いただくことができます。

ゴミの出し方などおさらいしてみましょう。

平成29年度施設見学実績

学校	20件	556人
各種団体	8件	162人
行政関連	9件	71人
一般見学	8件	17人
— 合計806人の方が見学されました。		

みなさま、ぜひお越しください。



見学申し込み

団体見学 団体向けの見学は、予約が必要です。

予約は、3か月前から受け付けますので、事前に電話で予約してください。

詳しくは、組合ホームページをご覧ください。

<http://www.nishiharima-kankyo.or.jp/>

一般見学 予約は不要です。

午前の部：10：00～12：00（受付11：30まで）

午後の部：13：30～16：00（受付15：30まで）

※団体見学の予約状況により、見学をお断りする場合があります。



ごみを直接持ち込むときは

家庭や事業者から出た一般廃棄物（ごみや資源物）は、直接持ち込みすることができます。以下の手順で搬入してください。

※事業者から出る産業廃棄物は持ち込みできません。

①事前予約 ☎0790-79-8550（にしはりま環境事務組合）

- ・事前に搬入の日時、住所、名前、ごみの種類、ごみの量等を電話でお知らせください。
- ・予約時に受入れできるごみかどうか等を確認します。ごみの種類によっては搬入量の制限があるものや、持ち込み不可のものもありますのでご注意ください。

②処理手数料

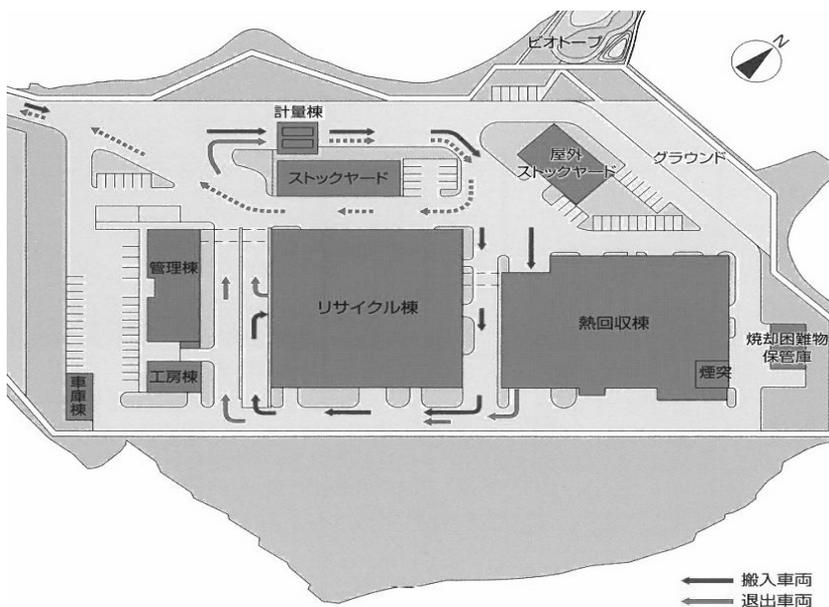
- ・可燃ごみ、不燃ごみ、粗大ごみは、10kg当たり100円（10kg未満は10kgとみなします。）
 - ・当日精算となりますので、現金（小銭）をお持ちください。
 - ・資源ごみは、無料（基準通りに分別されたものに限りです。）
- ※市町指定ごみ袋及び指定ごみシールで持ち込まれても有料となります。

③受付・搬入時間

- ・8：30～16：30／月曜から土曜（祝祭日も開業）
- ※日曜及び年末年始（12月31日～1月3日）は休業

④注意事項

- ・缶類、びん、ペットボトル、プラ製容器包装、布類、紙類等については、資源ごみとなりますので分別をお願いします。
- ・施設ではごみの種類によって下ろす場所が異なるため、事前に分別をお願いします。
- ・ごみを下ろす作業は、持ち込みされた方ご自身でお願いします。
- ・家庭ごみであっても処理困難なものはお断りする場合がありますので、事前予約の時にご確認ください。
- ・車の運転が困難等により知人等に持ち込みを依頼される場合は、親族が代理の時を除き、原則、依頼者本人の同乗が必要です。
- ・施設内では、係員の指示に従ってください。



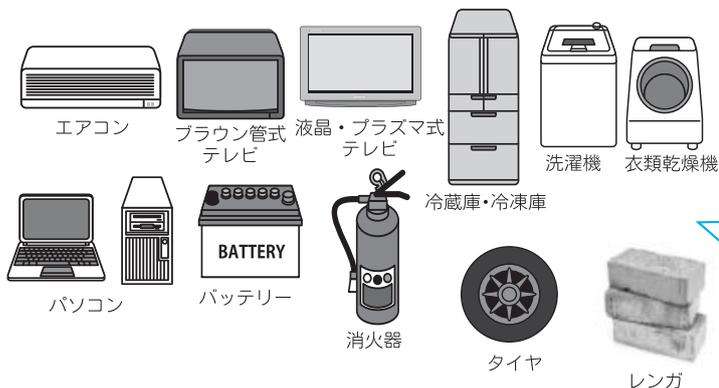
持ち込みの流れ

- ①予約 電話で事前予約してください。
- ②受付 計量棟で使用許可申請書を記入してください。センター入口の正面先に計量棟があります。
- ③計量 ごみを積んだ状態で車の重さを量ります。
- ④搬入 ごみの種類ごとに、指定場所でごみを下ろしてください。
- ⑤精算 ごみを下ろした後、再度、計量棟で車の重さを量り、手数料を支払ってお帰りください。

※施設内は、制限速度20キロ以下です。
一旦停止、一方通行にご注意願います。

お近くのごみステーション（公営収集ごみ集積所）に出される場合は、お住いの市町発行のガイドブック・収集カレンダーに従い、収集日、分別方法等の確認をしてお出しください。収集に関するお問い合わせは、市町の担当課までお願いします。

施設へ持ち込めないもの



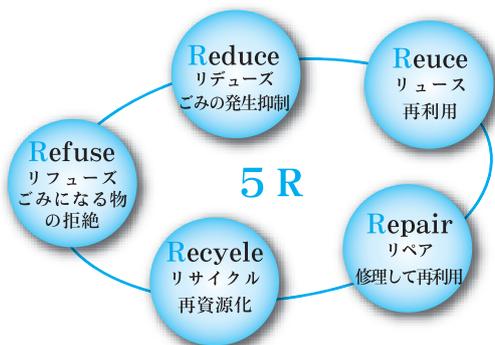
- ①特定家電製品（エアコン・テレビ・冷蔵庫・冷凍庫
洗濯機・衣類乾燥機）、パソコンリサイクル法対象品
（パソコン・ディスプレイ）
 - ②危険物や堅牢物など施設で処理できないもの。
（注射器・注射針、ピアノ、金庫等）
 - ③バッテリー、消火器、自動車部品、タイヤ、薬品、オー
トバイ、ペンキ ⇒ 販売店にお問い合わせください。
 - ④建築廃材（石膏ボード、タイル・煉瓦、コンクリート
ブロック、大型FRP製品、ガラスウール等）
- ※請負業者（大工さん等）による家屋の解体・リフォームで発生した場合は、産業廃棄物になりますので持ち込みできません。

量制限するもの



畝シート、育苗箱、発泡スチロール、畳、トタン、刈草、剪定枝、木材等、本施設で処理が困難なものについては、搬入時に量制限をさせていただきます。

5Rの推進



- ・リサイクル「リサイクルしよう」
容器包装廃棄物の分別収集など
- ・リユース「何度も繰り返し使おう」
不用品交換に関する情報の発信
- ・リデュース「ごみになるものを減らそう」
使い捨て商品の利用自粛・生ごみの水切りなど
- ・リフューズ「不要なものを受け取らない」
マイバッグの持参など
- ・リペア「修理して長く使おう」
耐久消費材の長期使用

工房棟をご利用ください



個人やグループが工房棟で、リペアできそうなものなどを各自で持ち込んで修理していただきます。

工具類は、一部備えてありますが、必要な材料等を各自持参してください。

※けがや事故については、対応できませんのでご了承ください。

工房棟申し込み

- ・ご利用は、予約が必要です。☎0790-79-8550
予約は3か月前から受け付けますので、事前に電話で予約してください。
事前視察についても事前に電話で予約してください。
- ・使用料：不要
- ・使用期間：9：00～16：00／月曜～金曜（祝祭日、年末年始不可）





熱回収棟 中央制御室

にしはりまクリーンセンターの案内図



編集・発行/にしはりま環境事務組合

〒679-5144 佐用郡佐用町三ツ尾483番地10

☎0790-79-8550 Fax0790-79-8580

E-mail: info@nishiharima-kankyo.or.jp